

庁 議 事 項

- ① テレワークの推進およびネットワーク環境の整備について **【企画財政部】**

- ② 埼玉150周年記念事業について **【県民生活部】**

- ③ NHK大河ドラマ特別展「青天を衝け」について **【教育局】**

庁内のテレワーク実施状況について 企画財政部

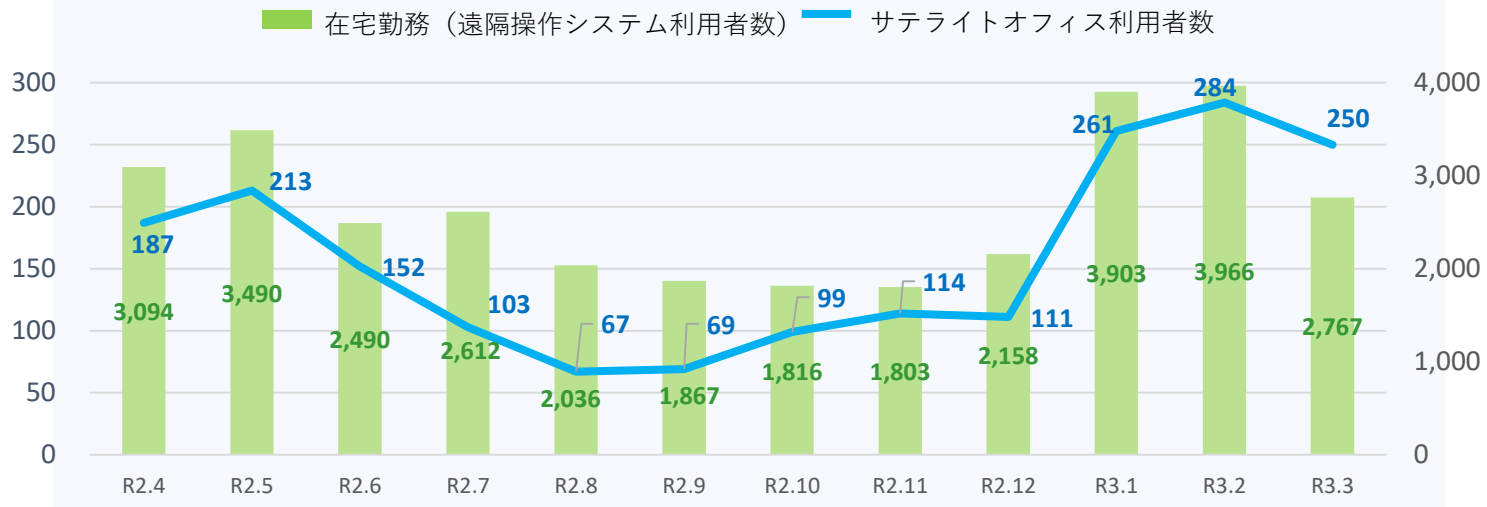
在宅勤務

- 令和2年度に全職員が利用できる環境(遠隔操作システム)を整備
- 緊急事態宣言時に利用が拡大【ピーク時】【R3.2】 **3,966人(実人数)**

サテライト勤務

- 令和2年度にサテライトオフィスの環境を拡充 16施設25席 ➡ **17施設40席**
- 利用者数が大幅に増加【R1年度】433人 ➡ 【R2年度】 **1,910人(延べ人数)**

○ テレワーク利用件数の推移

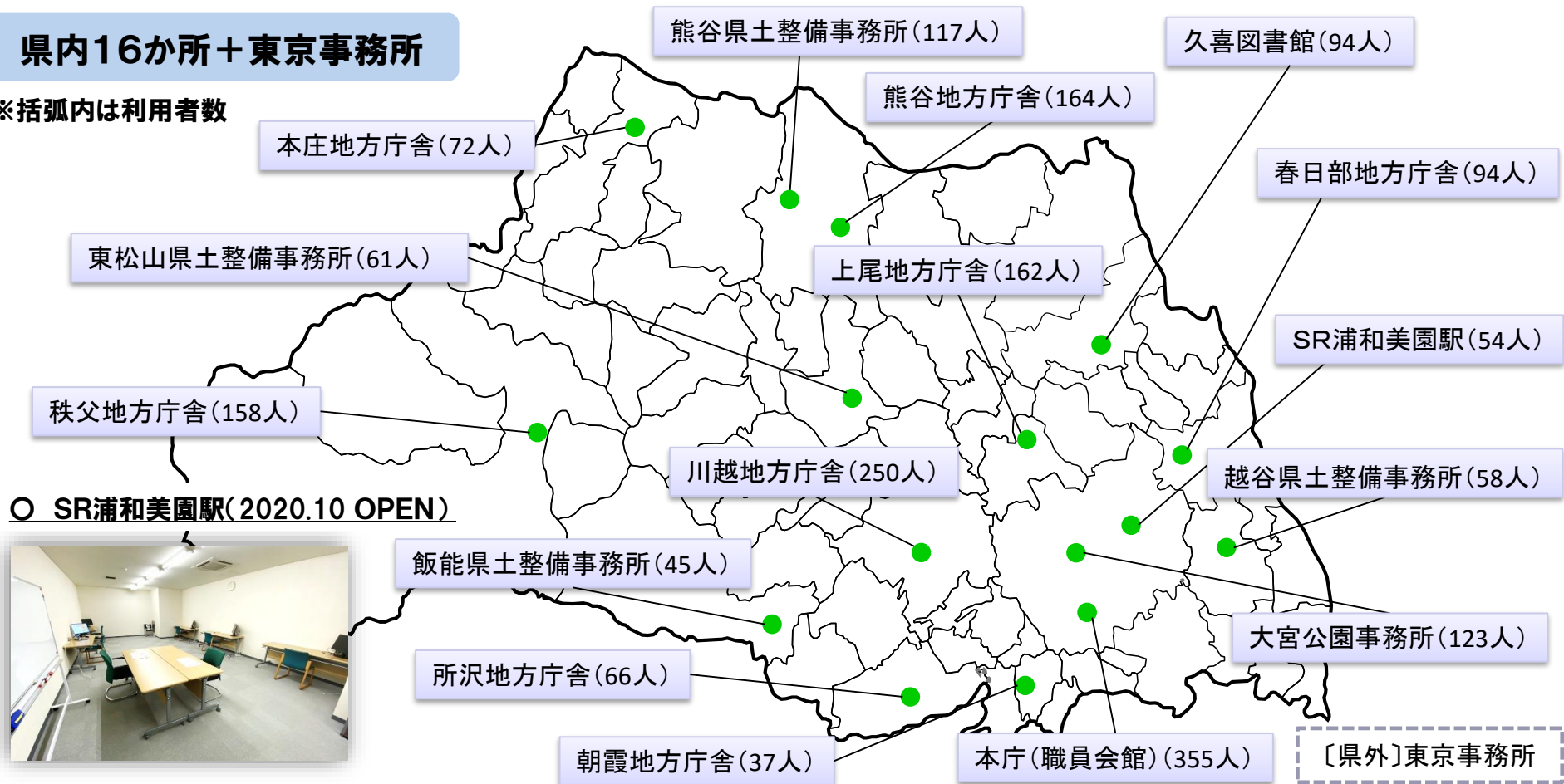


引き続き、働き方改革の推進及び感染症対策に向けて、積極的なご活用をお願いします。

サテライトオフィス設置箇所

県内16か所＋東京事務所

※括弧内は利用者数



県庁LAN回線の増強の進捗について

企画財政部

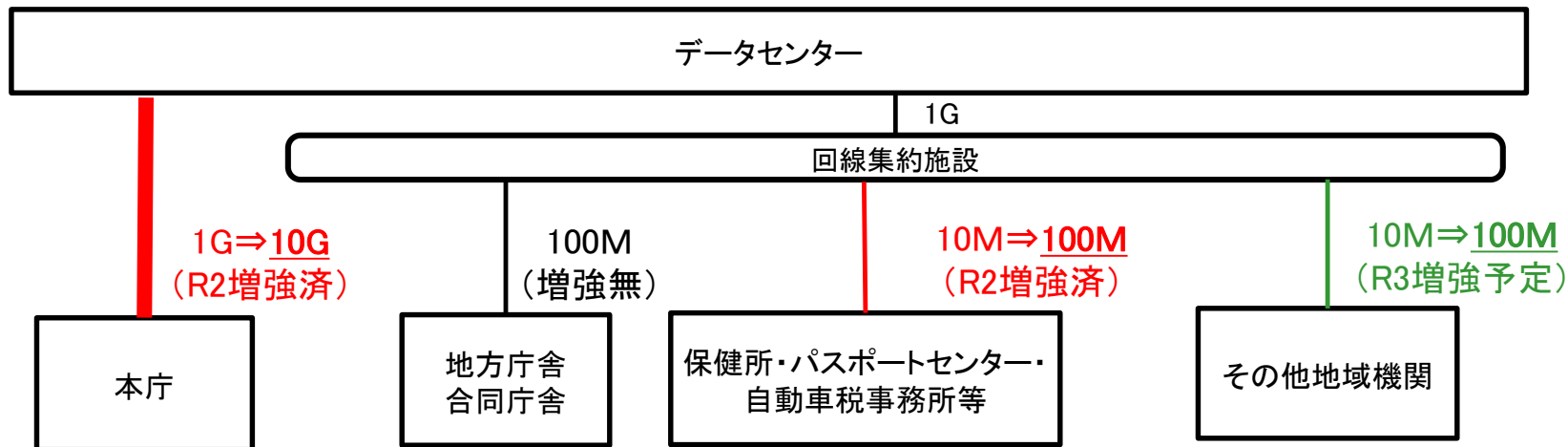
県庁LAN増強

令和2年度

- 本庁 1Gbps ⇒ **10Gbps化**
- 保健所・パスポートセンター等 10Mbps ⇒ **100Mbps化**

令和3年度

- その他地域機関(7月末まで) 10Mbps ⇒ **100Mbps化**



概要図

回線増強により、Zoomなどテレビ会議の拡充や遠隔操作システムの利用者拡大への対応が可能となる。

埼玉150周年記念事業について

～埼玉県を「知る」「祝う」「伝える」の3つのコンセプトで事業展開～

埼玉県を「知る」

特設WEBサイトによる情報発信



埼玉の歩みや埼玉三偉人など、埼玉関連サイトを紹介。埼玉の魅力を様々な角度から発信。

公式SNSによる情報発信



各種SNSを活用して埼玉150周年に関する情報を写真や動画など幅広い世代へ紹介。

埼玉県を「祝う」

150周年記念式典・イベントの開催



11/14県民の日に埼玉150周年記念式典&イベントを開催。オンライン配信なども活用し、より多くの方と一緒に埼玉を盛り上げる。

市町村やパートナー事業者との連携



市町村や事業者とともに、埼玉150周年を祝う連携イベントや記念商品など、様々な取組を展開。

埼玉県を「伝える」

埼玉未来予想コンクールの実施



将来の社会を担う子供たちが埼玉の未来を思い描く作文・絵画コンクールを実施。

県民参加型プロモーションの展開



県民が様々な目線から埼玉の魅力を再発見し、WEB・SNSで発信・拡散。

こころ、咲いたまま。

SAITAMA

150
150th ANNIVERSARY

2021年は埼玉県が誕生して
150周年を迎えます。

埼玉を知り、見つめ直し、その魅力を県内外へ、
そして未来へつないでいく「埼玉150周年プロジェクト」を展開しています。
みんなで一緒に埼玉県を盛り上げていきましょう！

知る！ 祝う！ 仕える！
埼玉150周年特設WEBサイト

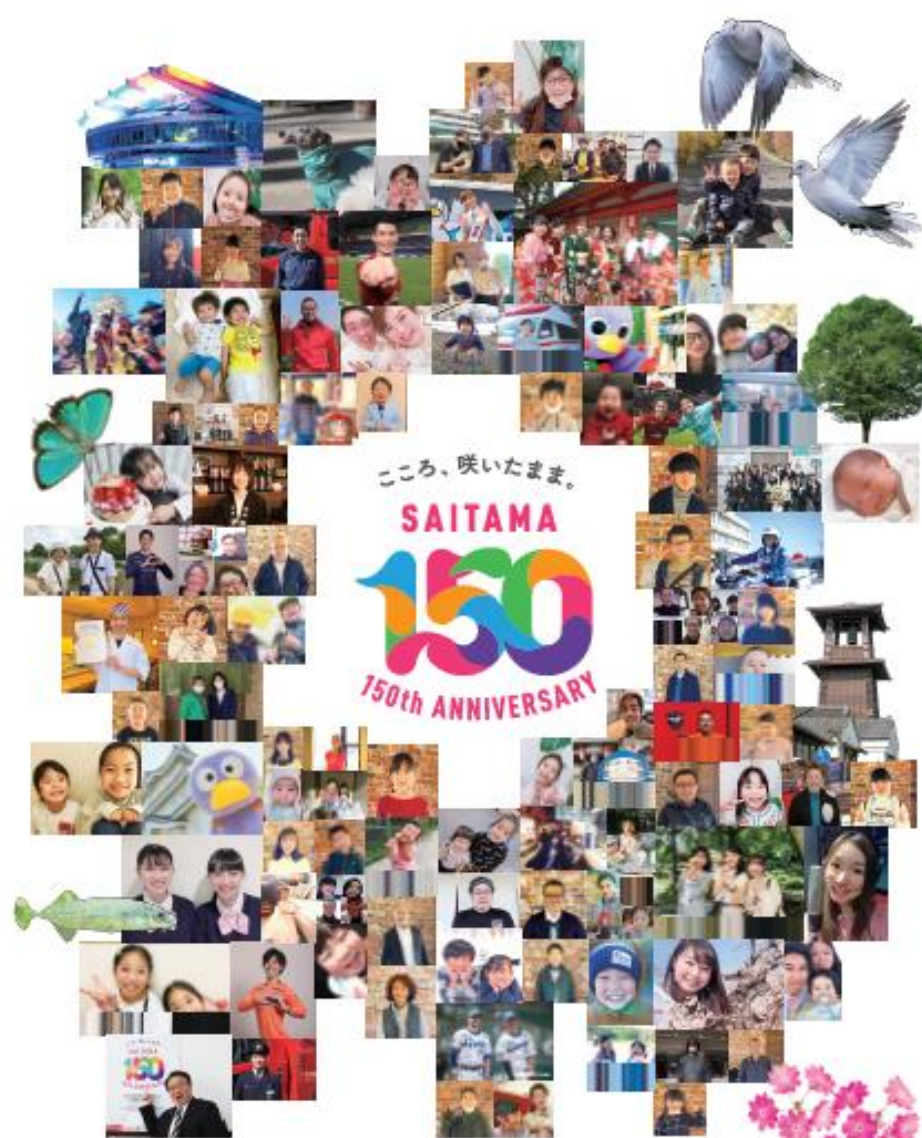
Colorful!



「埼玉150周年プロジェクト」の情報を
ワンストップで入手できます！
<https://saitama150th.jp/>



県民生活課 広報広聴課
TEL:048-820-3192 FAX:048-824-3243
MAIL:s2846-150@pref.saitama.jp



2021年は埼玉県が誕生して150周年を迎えます。
みんなの笑顔で埼玉県を盛り上げましょう！



県民生活課 広報広聴課 TEL:048-820-3192 FAX:048-824-3243 MAIL:s2846-150@pref.saitama.jp

埼玉県庁 県民生活課



NHK大河ドラマ特別展

青天を衝け

渋沢栄一のまなざし

埼玉150周年・開館50周年記念



令和3年
3月20日(土)祝 ~ 5月16日(日)

【休館日】月曜日(3月29日、5月3日を除く)

【開館時間】9時~16時30分(観覧受付は16時まで)

ただし、3月20日(土・祝)は、13時開場

【観覧料】一般 600円 / 高校生・学生 300円

※常設展観覧料を含む ※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方(付添1名)は無料 ※ぐるっとパスで観覧できます。

【前期展示】3月20日(土・祝)~4月18日(日)

【後期展示】4月20日(火)~5月16日(日)

※会期中展示替えがあります。

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、予定を変更する場合があります。



埼玉真立

歴史と民俗の博物館



青天を衝け

渋沢栄一のまなざし

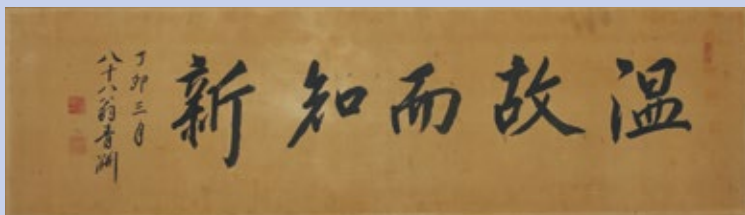
2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公である渋沢栄一は、新一万円札の肖像に採用されるなど、今注目を集めている埼玉の偉人です。本展では、近代日本経済の基礎づくりを果たした渋沢栄一の実業家としての顔のみならず、福祉・医療・教育・外交など社会事業家としての姿もクローズアップします。また、これまであまり知られてこなかった渋沢栄一と近代画家との交流を紹介するほか、県内に現存する「青い目の人形」全12体を一堂に展示します。ゆかりの作品を通じて、渋沢栄一を育んだ埼玉の風土と営み、そして渋沢の時代へのまなざしを展望します。

1 渋沢栄一と近代画家との交流

これまであまり知られてきませんでした。渋沢栄一は下村観山、橋本雅邦といった画家とも交流がありました。本展では渋沢栄一旧蔵品の絵画作品とともに、近代画家とのつながりを紹介します。



円山応挙筆「寿老西玉孔雀図」所蔵 西新井大師 前期展示
渋沢栄一旧蔵で、幻の作品とされていたものを今回展示します。



渋沢栄一筆「温故知新」所蔵 温故学会
郷土の偉人・塙保一己を顕彰する温故学会に渋沢栄一が揮毫したものです。

神社外
2点同時初公開

上：橋本永邦筆「桜図」所蔵 南湖神社(福島県白河市)
下：下村観山筆「楓図」
いずれも渋沢栄一が描かせて
神社に寄贈した大型作品です。

2 県内に残る12体の 青い目の人形が 集合

渋沢栄一は、生涯通じて、国際交流にも力を入れていました。その一つが、子どもたちの日米人形交流“青い目の人形”です。今回、県内の小学校等で大切に保管されている人形を展示します。



3 答礼人形 「秩父嶺玉子」 復元プロジェクト

“青い目の人形”のお礼として、渋沢栄一が日本人形を贈ることを提案しました。人形は各県を代表する名前がつけられ、埼玉からは「秩父嶺玉子」がアメリカに渡りました。今回、本展にあわせてこの答礼人形が復元され、初めて展示されます。



関連事業

1 見どころ解説

[日時] 4月3日(土)・17日(土)・5月1日(土)
午後1時30分から20分程度
[会場] 講堂 [定員] 81名(当日先着順) [講師] 当館学芸員

2 記念講演会

「現代に生きる 渋沢栄一の思想と行動」
[講師] 井上 潤氏(渋沢史料館館長・NHK大河ドラマ「青天を衝け」時代考証)
[日時] 令和3年4月25日(日) 午後2時から3時30分
[会場] 講堂 [定員] 81名
申込方法/往復はがきに、住所・氏名・電話番号<緊急連絡先>・参加者全員の氏名を明記のうえ「特別展青天を衝け記念講演会」係あてに郵送のこと
申込締切/3月28日(日)必着
※往復はがき1通につき2名まで有効。ただし応募は、1人1通まで。応募者多数の場合は、抽選のうえ決定します。

【主催】埼玉県立歴史と民俗の博物館、NHKさいたま放送局 【特別協力】(公財) 渋沢栄一記念財団渋沢史料館、渋沢栄一記念館、渋沢研究会 【協力】埼玉県平和資料館
【後援】深谷市、深谷市教育委員会、朝日新聞さいたま総局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、テレ玉、東京新聞さいたま支局、日本経済新聞社さいたま支局、毎日新聞さいたま支局、読売新聞さいたま支局、FM NACK5

3 上映会&シンポジウム

「日米人形交流と渋沢栄一～21世紀への伝言」
[日時] 令和3年3月21日(日) 午後1時
[会場] SKIPシティ映像ホール(川口市) [定員] 100名
申込方法/往復はがきに、住所・氏名・電話番号<緊急連絡先>・参加者全員の氏名を明記のうえ「上映会」係あてに郵送のこと
申込締切/3月3日(水)必着
※往復はがき1通につき2名まで有効。ただし応募は、1人1通まで。応募者多数の場合は、抽選のうえ決定します。



埼玉県立
歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 電話 048-645-8171 FAX 048-640-1964
ホームページ <https://saitama-rekimin.spec.ed.jp/>
交通機関 | JR大宮駅から東武アーバンパークライン(野田線)大宮公園駅下車徒歩5分
駐車台数(18台)に限りがありますので、できるだけ電車をご利用ください。

